

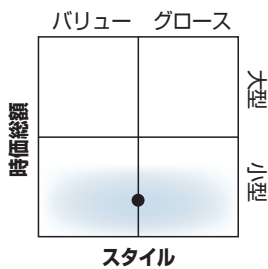


バンガード・スモールキャップETF

VB

Q4 | 2009年12月31日現在

> フォーカス



> 概要

ベンチマーク
MSCI US スモールキャップ
1750インデックス

経費率¹
0.15%

30日利回り (SEC)
1.5%

配当スケジュール
年1回

ETF純資産総額
34.60億米ドル

設定日
2004年1月26日

> 取引情報

ティッカー・シンボル
VB

CUSIP 番号
922908751

IIV (イントラデイ・ティッカー)
VB.IV

インデックス・ティッカー
MSCISC

リード・マーケットメーカー
SIG Index Specialists, LLC.

上場取引所
NYSE Arca

投資アプローチ

- インデックス連動アプローチによって、米国の時価総額の小さい企業への幅広いエクスポージャーを提供します。
- MSCI® US スモールキャップ1750インデックスへの連動を目指します。
- 完全法を用いて、インデックス構成銘柄すべてを、インデックスとほぼ同じ時価ウェイト比率で組み入れたポートフォリオを構成します。
- 効率的でコスト効率にも優れたインデックス運用手法を採用します。

ベンチマークについて

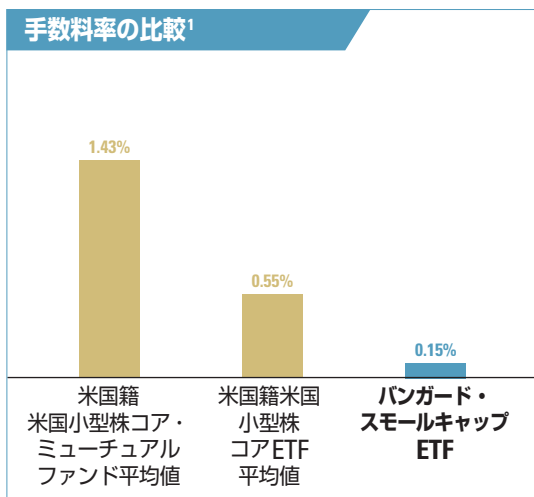
- MSCI US スモールキャップ1750インデックスは、米国株式市場における小型株全体の株価指数です。
- このインデックスは、米国株式市場の小型株セグメントを正確に表しつつ、売買回転率は低く抑えるように作られています。

ETFの主なデータ	バンガード・スモールキャップETF	MSCI US スモールキャップ1750インデックス
構成株式銘柄数	1,748	1,743
時価総額の中位値	13億米ドル	13億米ドル
株価収益率	170.0x	170.4x
株価純資産倍率	1.8x	1.8x
株主資本利益率	10.9%	10.9%
利益成長率	5.0%	5.0%
米国株以外の株式	0.2%	—
売買回転率 ²	14.2%	—
標準偏差 ³	25.8%	25.4%

¹ 直近の目論見書の記載から。

² 最新の会計年度の数字。売買回転率の計算では、バンガードETFクリエーション・ユニットなど当ETFの設定または交換をポートフォリオ株式の現物授受によって行う場合には、そのポートフォリオ株式の価額は含まれません。

³ ファンドの変動率の指標の一つで、過去のリターン分散の程度を示します。過去3年間の月次リターンを基に計算し、標準偏差の値が大きいほど、潜在的な変動率が高いこととなります。過去のパフォーマンス実績が36カ月に満たないファンドについては、標準偏差は計算されません。



上位10銘柄²

Human Genome Sciences Inc.	0.4%
Whiting Petroleum Corp.	0.3
Rovi Corp.	0.3
Oshkosh Corp.	0.3
MSCI Inc. -クラスA株	0.2
3Com Corp.	0.2
Tupperware Brands Corp.	0.2
Green Mountain Coffee Roasters Inc.	0.2
Corrections Corp. of America	0.2
AGL Resources Inc.	0.2
純資産総額に占める上位10銘柄の割合	2.5%

セクター別の分散比率 (普通株式の割合比較)³

一般消費財・サービス	14.6%	資本財・サービス	16.1%
生活必需品	3.6	情報技術	17.6
エネルギー	6.1	素材	5.4
金融	19.9	電気通信	1.0
ヘルスケア	12.0	公益事業	3.7

Vanguard ETF®は、
インデックス・ファンドを
リードするバンガードの
専門知識を活かした
低コストの上場投資信託です。

パフォーマンス実績

2009年12月31日までのトータルリターン⁴

VB (設定2004年1月26日)	四半期	年初来	1年間	3年間	5年間	設定来
基準価額 (NAV) リターン ⁵	4.12%	36.31%	36.31%	-4.04%	1.93%	3.57%
市場価格リターン ⁶	4.11	36.76	36.76	-4.04	1.95	3.55
MSCI US スモールキャップ1750インデックス	4.11	36.15	36.15	-4.20	1.81	3.48

上に掲げたパフォーマンスのデータは過去の実績であり、今後の結果を保証するものではありません。投資リターンと元金価額は変動しますので、投資家はその持分を売却する時には、その価値が当初のコストを上回っていることも、また下回っていることもあります。また現在のパフォーマンスは上述のデータを下回っていることも、また上回っていることもあります。直近の月末までのパフォーマンスのデータにつきましては、米国バンガードのウェブサイト www.vanguard.com/visit/etfperformance をご覧ください。

インデックスに直接投資することはできません。

投資商品：FDIC保険対象外・銀行保証なし・投資元金損失のリスクあり



¹ 直近の目論見書に記載されているバンガード ETFの経費率です。ミューチュアルファンドとETFの間には大きな違いがあります。ETFはミューチュアルファンドと異なり、流通市場において終日にわたって絶えず値付けされ、証券ブローカーの仲介によって（基準価額にプレミアム/ディスカウントを加えて）売買されています。そして、この仲介に対しては手数料が支払われることとなります。

出所：Lipper Inc. およびVanguard 2008年12月31日

² 「上位10銘柄」には、一時的な現金投資およびインデックス商品は含まれません。

³ 出所：MSCI

⁴ 1年未満の期間の数値は累積のリターンです。それ以外の数値は平均の年次リターン率を示しています。パフォーマンス実績は、配当金とキャピタルゲインの再投資も含まれており、税引前および経費差引後の数値です。比較のために広く用いられている上記のインデックスが示しているのは、さまざまな金融資産に対する、ファンドマネジャーによる運用がされていないインデックスのリターン、あるいは平均リターンであり、ファンドの相対的なパフォーマンスを検討する上で、当ファンドの総リターンとの比較対象となります。

⁵ 米国東部時間午後4時、すなわちニューヨーク証券取引所の大引け時の基準価額。

⁶ 市場価格リターンは、NAVの計算が行われる時間、すなわち通常は米国東部時間午後4時における売り買い気配値の中間値を用いて計算します。

バンガード ETFは、総計単位でのクリエーション・ユニットによってのみ交換（解約）され、ファンドからは解約できません。投資家は、流通市場において証券ブローカーの仲介により、バンガード ETFの株式の売買を行わなければなりません。その際、投資家には仲介手数料がかかり、ETF購入の際には基準価額を超える金額を支払い、また売却時には基準価額を下回る金額を受け取る可能性があります。

すべてのETF商品は株式市場のリスクにさらされているため、元金を失うおそれもあります。また小型株のETF商品は、大型株ETF商品よりも通常大きく変動します。

ここで紹介されているThe Vanguard GroupのMSCIインデックス連動型ファンドまたは証券に関して、MSCIはスポンサーではなく、またその保証ないし販売促進もしておらず、さらに、それらファンドまたは証券に関しての責任を負うものではありません。それらファンドまたは証券に関して、MSCIがThe Vanguard Groupとの間で有する限定的な関係については、目論見書に詳しく述べられています。

バンガードETFについての詳しい情報は取扱証券会社にお問い合わせください。また、投資目的、リスク、手数料、経費、その他重要情報等を十分にご検討ください。